

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	三田市	代表者名	田村 克也		
担当者部署	地域福祉課	連絡先電話番号	079-559-5069		
担当者役職	主任	担当者氏名	池田 宜功	連絡先E-mail	
住所	669-1595 兵庫県三田市三輪2丁目1番1号				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	井上 あい子
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	担い手確保対策事業の当事者である民生委員とその支援者(三田市社会福祉協議会職員)との意見交換を基に、PR動画を用いた効果的な広報手段や民生委員の魅力を伝える機会づくり、また、デジタルの活用による民生委員の負担軽減や推薦母体の追加による推薦制度の再構築について、専門的な知見から意見を伺うことができた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和6年2月16日	支援・助言(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			10時30分	17時30分	60
			活動時間（分）	360	
3-2. 派遣場所	会場名	三田市役所	最寄駅	JR三田駅	
	所在地	兵庫県三田市三輪2丁目1番1号	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	三田市職員、民生委員、三田市社会福祉協議会職員	7人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	【民生委員の担い手確保対策】 ・次の担い手となる世代は、民生委員との関わりが少ない、または、民生委員への関心が薄く、広報活動を展開しても情報が届きにくい ・地域コミュニティの弱体化により、区・自治会を主にした委員候補者の推薦方法に限界がきている ・見守り対象者の増加・活動内容の拡大による、委員活動の負担増加	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	・ICTを活用した広報（民生委員のやりがいや必要性が伝わる魅力あるコンテンツの検討） ・民生委員を推薦する母体の見直し ・委員活動の負担軽減	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	①民生委員及び市社協職員との意見交換を実施し、担い手確保対策事業について、当事者・支援者のそれぞれの視点から課題の抽出を行った ②候補者選出に係る関係団体との連携や推薦母体の追加など、地域全体で民生委員制度を支える協力体制の実現に向けた助言 ③PR動画の作成に係る効果的な表現方法やPR動画を用いた魅力発信の機会づくりについての助言 ④民生委員活動の負担軽減に向け、活動内容の整理による委員活動の標準化や担当区域の見直し、デジタルの活用可能性についての助言	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 検討中の担い手確保対策事業について、推薦制度を再構築する上で直面し得る課題や取り入れるべき視点等の共通理解を図ることができた。 民生委員の魅力発信に向け、民生委員として活動することになった背景や活動に込める思いなど、民生委員としての原動力に焦点を当てた広報活動の展開が必要であるとの認識を得た。 民生委員活動における報告手続きのデジタル化や、民生委員と事務局間の情報交換のオンライン化など、民生委員の負担軽減に向けたデジタルツールの活用について、具体的な方向性の理解を深めることができた。 	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	PR動画の作成について、令和6年度「【新】民生委員・児童委員担い手確保対策事業」として予算の確保を行なった。今後、アドバイザーからの助言を参考に抽出された課題の整理を行い、担い手確保に資する内容について深掘りした上で事業を実施する。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	なし	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	効果的な広報活動の展開や民生委員推薦母体の見直し、また、デジタル化の推進による委員活動の負担軽減により民生委員の担い手を確保する	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

